

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)

【公開番号】 特開 2000-219699 (P2000-219699A)

【公開日】 平成 12 年 8 月 8 日 (2000.8.8)

【出願番号】 特願 平 11-22588

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/35 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 14/35

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 1 月 24 日 (2006.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 特許請求の範囲

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 1 又は複数個のアミノ酸が置換、付加又は欠失していてもよい配列番号 1 (205 個のアミノ酸) で表される病原性抗酸菌に対する免疫原性を有するポリペプチド

。

【請求項 2】 リン酸化された請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】 請求項 1 に記載のポリペプチドをコードしている DNA。

【請求項 4】 請求項 3 に記載の DNA を含むベクター。

【請求項 5】 請求項 4 に記載の該ベクターを含む形質転換体。

【請求項 6】 請求項 5 に記載の形質転換体を培養することを特徴とする請求項 1 に記載のポリペプチドの製造法。

【請求項 7】 請求項 1 に記載のポリペプチドまたは請求項 3 に記載の DNA を含むワクチン。

【請求項 8】 請求項 1 に記載のポリペプチドに対する抗体を検出することを特徴とする病原性抗酸菌症の診断法。

【請求項 9】 病原性抗酸菌症が結核、MAC (Mycobacterium avium-intracellulare complex)、ハンセン氏病からなる群から選ばれる請求項 8 に記載の診断法。